彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, April 2026

課長：佐藤 裕久　H. Sato
幹事：下元 繁男　S. Shimomoto

○ 4月の状況（佐藤）

彗星課メーリングリスト(oaa-comet ML、以下同じ) などに次のような報告があった。

☆ C/2022 QE_{78} (ATLAS)

門田健一氏(上尾:349)は、4月 21.59 日 UT、0.25-m f/5.0 反射＋CCD(以下同じ)で全光度を 15.0 等と観測したとのこと。

吉見政義氏(福知山:903)は、4 月 27.47 日 UT、0.25-m f/6.3 Schmidt-Cassegrain ＋CCD(以下同じ)で V 全光度を 15.3 等と観測したとのこと。

4 月中、国内で位置観測したのは他に、安部裕史氏(島根県松江市八束:367)、井狩康一氏(滋賀県守山市:900)、嶋邦博氏(五藤天文台,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ C/2025 R3 (PANSTARRS)(写真 a、b、c)

門田氏は、4 月 2.79 日、12.81 日、17.79 日 UT、それぞれ V 全光度を 7.0 等、5.5 等、4.9 等と観測したとのこと。

私は、4 月 8.77 日 UT、0.25-m f/4.5 反射＋CCD(以下同じ)で R 全光度を 6.2 等と測定した。強く集光した 6.9' のコマと p.a. 293° に 33' のまっすぐな尾が見えた(視野の外まで伸びている)。

吉見氏は、4 月 8.82 日 UT、V 全光度を 6.3 等と観測したとのこと。

高橋俊幸氏(栗原:D95)は、4 月 12.78 日、16.79 日 UT、0.25-m f/4.2 反射+CCD(以下同じ)でそれぞれ V 全光度を 5.2 等、5.3 等と観測した。12 日は集光した 6.5' のコマと p.a. 291° に 1.04° を超える尾が、16 日は強く集光した 7.1' のコマと p.a. 289° に 44' の尾があるとのこと。

4 月中、国内で位置観測したのは他に、織部隆明氏(佐治天文台:867)、井狩氏(守山:900)、野原秀憲氏(栃木県宇都宮市:Q21)であった。

筆者と織部隆明氏(佐治天文台)によるコメントがあった。

21 日、筆者「4 月 17 日の STEREO Ahead HI2 に C/2025 R3 (PANSTARRS)が入ってきました」23 日、筆者「C/2025 R3 (PANSTARRS) が STEREO Ahead HI2 に写っている 4 月 17 日から 20 日までの動画です。尾の変化をご覧ください。尾は 50° 以上伸びています」同日、織部氏「尾のたなびきがすごいですね。水の中を泳いでいるようです」24 日、筆者「SOHO/LASCO C3 の視野に C/2025 R3 (PANSTARRS)が入ってきました」同日、織部氏「現在 4 等級くらいでしょうか。これまでの肉眼級の彗星たちと比べると、小ぶりですね」25 日、筆者「2024 年 10 月の C/2023 A3 (Tsuchinshan-ATLAS)を見ていましたからね」同日、織部氏「見比べると、

C/2023 A3 はすさまじいです。肉眼級の彗星になるためには、SOHO でこれくらい写らないとダメなのですね」26 日、筆者「その後の一番明るい画像で光度を計ってみました。それでも前方散乱により 1.4 等という結果でした」同日、織部氏「これくらいで 1.4 等なのですね。(前方散乱の効果で 2～3 等程度明るくなっているでしょうか？)」同日、筆者「もう少し明るいと 1 等星以上の惑星や恒星のようにブルーミングすると思います」

☆ C/2026 A1 (MAPS)

筆者、織部氏(佐治天文台)と関 勉氏(芸西天文台)によるコメントがあった。

3 日、筆者「C/2026 A1 が SOHO/LASCO C3 の視界に入りました(左下)。2011 年 12 月 14 日の C/2011 W3 (Lovejoy)が入った時よりだいぶ弱いようです」同日、織部氏「ついに視界に入りましたね。確かにラブジョイより 2 まわりくらいに弱そうです。化けるのか、消えるのか、ぼちぼちで通過していくのか楽しみですね」5 日、筆者「残念ながら消滅したようです。次の C/2026 A1 (MAPS)と C/2011 W3 (Lovejoy)の C2 画像をご覧ください。C/2011 W3 は太陽を辛うじて回り込みましたが、C/2026 A1 は太陽にまっすぐに吸い込まれているようです。頭部もなくなっているように見えます」同日、織部氏「なんと、そうですか。太陽マスクからどんな姿で出てくるか、見届けたいですね」同日、関氏「彗星は消滅しましたか…残念ですね。ある程度は、予測していたのですが…。1965 年のクロイツ族は太陽コロナの摂氏 100 万度の高熱を浴びながら生き残りました。そして数日後に暁の空に長い尾を見せ南半球の空に輝き、「せかいのおわりか」と、途上国の人を驚かせました。「コメット池谷関」の曲が作曲されたのもこのころで私も暁の空に、まったく別の彗星と思ってみていました。あれから半世紀、またも活劇が宇宙で演じられます。『どっこい生きてる』という映画がありました。今回は果たして……」同日、織部氏「SOHO の LASCO C3 の画像を改めてみますと、太陽に接近していく中、ブルーミングしていた頭部の明るさが落ち、ブルーミングしなくなって集光部が長くなり、その後、一反木綿みたいな変な形状になって、太陽マスクに消えていきました。そのあたりで崩壊していたと思われますね。大変に残念ですが、C/2025 R3 が思いのほか明るいので、まずはこの彗星に期待しつつ、次なるクロイツ群や大彗星が現れることを願いたいです。ルービン天文台で、25 等で発見された彗星が 5 年後に明るくなる、なんて時代がもうすぐそこにあるような気もします…」

☆ 24P/Schaumasse (写真 d)

吉見氏は、4 月 7.60 日、21.75 日 UT、それぞれ V 全光度を 11.8 等、12.4 等と観測したとのこと。

高橋氏は、4 月 8.60 日、12.56 日、16.54 日、18.56 日、24.52 日 UT、V 全光度を 8 日～18 日は 12.6 等、24 日は 12.8 等と観測した。集光した 3.1’～4.0’のコマがあるとのこと。

私は、4 月 8.70 日 UT、R 全光度を 13.7 等と測定した。集光した 2.6’のコマと p.a.

284° に 2.3’の尾が見えた。

門田氏は、4 月 12.74 日、28.48 日 UT、それぞれ V 全光度を 12.2 等、13.5 等と観測したとのこと。

4 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、杉山行浩氏(神奈川県平塚市:D88)、山口義昭氏(大阪府堺市:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 29P/Schwassmann-Wachmann

高橋氏は、4 月 12.49 日、16.48 日、18.48 日 UT、それぞれ V 全光度を 12.1 等、12.5 等、12.1 等と観測した。12 日は集光した 38″の内側のコマと拡散した 4.8’の外側のコマ、16 日と 18 日は強く集光したそれぞれ、29″、43″の内側のコマと拡散した 2.7’、4.8’の外側のコマがあるとのこと。

4 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本氏(平生:P87)、山口氏(堺市:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 235P/LINEAR

高橋氏は、4 月 8.65 日、12.66 日、18.67 日、24.62 日 UT、それぞれ V 全光度を 14.2 等、14.6 等、14.5 等、14.3 等と観測した。8 日は集光した 1.1’のコマがあり、12 日は中程度に集光した 0.7’のコマと p.a. 268° に 0.9’のかすかな尾がある。18 日と 24 日はそれぞれ集光した 1.0’のコマと p.a. 266° 、258° に 3.5’、1.4’のかすかな尾があるとのこと。

私は、4 月 18.72 日 UT、R 全光度を 14.7 等と測定した。集光した 0.6’のコマと p.a. 266° に 1.7’の尾が見えた。

門田氏は、4 月 27.79 日 UT、V 全光度を 14.3 等と観測したとのこと。

4 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

○ 3-4 月に再発見・発見を確認した彗星

符号、名前、発見(UT)、光度等は次のとおり。詳細は MPEC、CBET を参照。彗星名の後につけた MPC コードは、日本人の確認者のコードで、Q62-1 佐藤英貴氏である。

① P/2017 B4 = P/2026 AH_{19} (PANSTARRS)
再発見: Kitt Peak-Bok (V00)
2026 年 1 月 13.4 日、21.2 等
(MPEC 2026-F198、CBET 5676)
その後、515P/PANSTARRS となった。

② C/2026 H1 (PANSTARRS) Q62-1
発見: Pan-STARRS2 (F52)
2026 年 4 月 19.3 日、20.2 等
(MPEC 2026-H102、CBET 5682)

○ 主な光度等観測報告

2026	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
C/2023 R1 (PANSTARRS)											
Apr.	21.70	14.1	0.8′	-	-	-	-	-	EOS6D*	張替憲	①②③
	21.77	14.1	0.3	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
	25.69	14.6	0.8	-	-	-	-	-	EOS6D*	張替憲	①②③
C/2024 J3 (ATLAS)											
Apr.	24.75	14.2	0.6′	-	0.5′	220°	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
C/2025 R3 (PANSTARRS) (写真 a、b、c)											
Apr.	16.79	4.8	10′	8/	-	-	-	-	10×70-mmR	吉田誠一	⑥❶
10P/Tempel											
Apr.	21.76	15.5	0.1′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
24P/Schaumasse (写真 d)											
Apr.	21.68	13.6	2.5′	-	>3.0′	290°	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
	21.70	13.4	1.9	-	-	-	-	-	EOS6D*	張替憲	①②⑦
	24.72	13.8	2.5	-	>3.0	290	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
	25.69	13.3	2.1	-	-	-	-	-	EOS6D*	張替憲	①②⑦
29P/Schwassmann-Wachmann											
Apr.	20.52	13.0	0.7′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
	21.56	12.9	0.7	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
	24.55	13.3	0.7	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
88P/Howell											
Apr.	21.78	10.4	2.6′	-	-	-	-	-	EOS6D*	張替憲	①②⑧
235P/LINEAR											
Apr.	21.73	14.3	0.2′	-	>4.0′	260°	3/5	3/5	0.4m-RC**	嶋邦博	④⑤
	25.70	14.3	0.4	-	1.6	290	-	-	EOS6D*	張替憲	①②⑨

＊ 15-cm F4 (レデューサー使用 F2.5) 反射＋デジタル一眼 Canon EOS 6D。
** 40-cm F8.0 (レデューサー使用 F6.5) リッチークレティアン反射＋FLI ML8300 (2x2 bin, -6℃)。

① 15 cm F2.5 反射+Canon EOS6D の G 画像を Makali`i Ver1.4a と Guide 9.1 にて測光。観測地は千葉県横芝光町の九十九里海岸。② 露出 40 秒 (20 秒×2)。③ 集光の弱い恒星状。④ 観測地:長野県富士見町 五藤光学八ヶ岳観測所。⑤ 光度、コマと尾の形状確認:10×60 秒露出スタック。⑥ 観測地:筑波山・風返峠。⑦ 青く集光している。⑧ 弱い中央集光のある青いコマが拡がっている。⑨ 西北西にごく短い尾が伸びている。
❶ ラストチャンスに、ようやくパンスターズ彗星(C/2025 R3)を見ることができた。

※ 全ての光度等観測は、次を参照。
https://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet_mag_report.htm
※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail : hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。



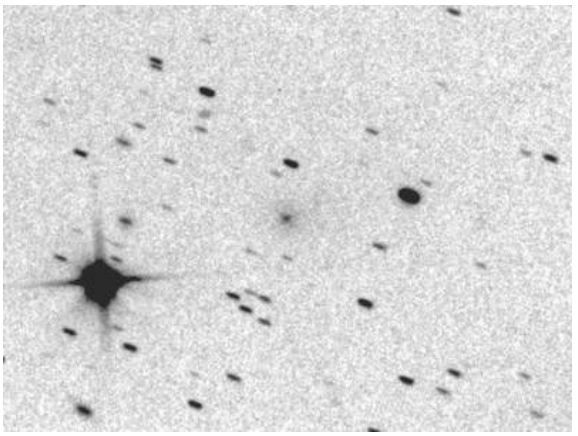
（写真 a）C/2025 R3 (PANSTARRS)
2026,04,06 04h36.3m-44.4m (JST)
exp.30s×16 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



（写真 b）C/2025 R3 (PANSTARRS)
2026,04,09 03h28.9m-44.6m (JST)
exp.20s×44 0.25-m f/4.5 反射 + CCD
福島県須賀川市 佐藤裕久



（写真 c） C/2025 R3 (PANSTARRS)
2026,04,13 03h41.9m-47.9m (JST)
exp.20s×16 0.25-m f/4.2 反射 + CCD
宮城県栗原市 高橋俊幸氏



（写真 d）24P/Schaumasse
2026,04,26 02h22.7m-42.9m (JST)
exp.60s×20 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏